

平成 30 年度春日市議会報告会（10 月 16 日開催分：ふれあい文化センター）参加者との意見交換（報告会全体の意見）

※質問及び回答は、要約しています。

質問・要望	回答
<p>質問 1 空き家実態調査の結果、空き家等候補が 665 件と説明があったが、全体で何件あるのか。</p>	<p>【地域建設委員会 岩切委員長】 専門的に市内全体を確認したのではなく、自治会の方などの情報を集約した中で確認できた件数が 665 件となっています。</p>
<p>質問 2 空き家対策の代執行について、条例でどこまでできるのか。</p>	<p>【地域建設委員会 岩切委員長】 代執行に至るまでの流れは、所有者に対し「助言・指導」⇒「勧告」⇒「命令」⇒「代執行」の順序で行う。一般的に、代執行は市からの「命令」に所有者が応じない場合で、その建物が崩壊などの危険度が高いものには代執行が出来ることになっています。ただし、現在市内の特定空き家の指定件数が 0 件です。</p>
<p>質問 3 代執行になった場合、代執行に係る費用は、所有者等に請求するのでしょうか。それとも、税金を使って代執行を行うのか。</p>	<p>【地域建設委員会 岩切委員長】 基本的には、本人の負担になりますが、どうしても代執行を行う必要があれば市が行うことになります。</p>
<p>質問 4 25 年くらい前、一の谷第三公園にある日突然、バスケットゴールが作られ、公園の半分くらいコンクリートで覆われ、現在もその状況である。低学年の子どもは土がないと遊びにくいと思う。子どもに聞いても</p>	<p>【地域建設委員会 岩切委員長】 地域建設委員会で協議を行い、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答 P 1 参照》</p>

「コンクリートがないほうがよい。」と答えている。なぜ、一の谷第三公園はコンクリートのままなのか。

質問5

議会改革度調査が第659位から第254位に上がったが、市議会議員のみなさんは満足しているのか。

質問6

私は、パトロールをすることがあり、行政に「何日にパトロールをするので防犯灯を全て消してください。」とお願いしたら、「そんなことはできません。なんでそのようなことを言われるのか。」と断られた。実際に防犯灯を全て消すことによって、防犯灯の必要性を実感する。その防犯灯も自治会の予算で設置しているので、そういったことが自治会加入率の向上につながるのではないのか。

質問7

道路交通法が改正され自転車も左側通行になったが右側を走っている子どもたちをよく見かける。事故を防止する観点から自転車も車両と同様に左側通行になったことを子どもたちに教える必要があるのではないのか。

【議会運営委員会 北田委員長】

254位は全く満足していない。昨年、議会改革のトップにランクインしている会津若松市、松本市、所沢市の視察を行いました。先進地を参考に取り組んでいるが、取り組めていない点がたくさんあると認識しています。

【地域建設委員会 岩切委員長】

地域建設委員会で協議を行い、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P2参照》

【議会運営委員会 北田委員長】

各小学校においては、交通安全協会から指導員が来て、年に1回は講習をしています。また、自治会によってはそのような教室等をやっているところもあり、どのように指導していくかが課題と捉えています。

質問8

他市では、医療費を軽減し、その財源で高齢者を対象とした福祉センターを建てている。春日市の医療費が赤字かどうかはわかりませんが、春日市には高齢者を対象とした施設がないように感じるので、医療費を軽減するためにも福祉センターなどをつくってみてはどうか。

質問9

大土居の地域は古く、30年ほど経っている。その当時、市から、家を建てる際、塀に緑の垣根をつくることを勧められた。最近、道路が狭くて垣根から枝などが出ていて歩行者が危ない。道路にどの程度まで緑が越境できるのか。

質問10

自分の母が、障害者手帳1級で、要介護4である。選挙に行きたいと言うが、市役所の期日前投票所であっても、障がい者にとってはとても遠い。それをどうにかしてほしい。投票所の設営など、障がい者の立場にたった設営はされていない。その点をどうにかしてほしい。

【市民厚生委員会 米丸委員長】

国保の医療費は、3年ほど前から下がってきた。要因の一つは、被保険者数の減少と市が行っている医療費適正化の取り組みなどがあります。

本市の医療費適正化の取り組みの一つに特定健診の受診率の向上があり、これにより、早期発見、早期治療が可能になります。また、現在の介護認定を受けている方は全体の15%で、この割合が少なくなっていけば、医療費の減少につながり、その財源でそういった施設ができるかもしれない。

【議会運営委員会 北田委員長】

以前は、クリーン作戦の際、自治会役員が生垣から飛び出ている枝等をチェックしていた。横の側溝に飛び出ていると所有者に協力してもらい、枝等を切っていた。今も変わっていないと思うが。

【議会運営委員会 北田委員長】

総務文教委員会で協議を行い、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P2参照》

質問・要望	回答
<p>質問1 1 以前、ナギの木苑に電位治療器があったが、2年ほど前に撤去された。近隣の大野城市や筑紫野市に調査に行った。筑紫野市は、電位治療器が14台、朝倉市は16台（無料）である状況なので、春日市でも調査してほしい。</p> <p>ナギの木苑ができて36年が経つ。国からの補助を受けているので、50年使い続ける必要がある。利便性を考えたとき、最近、体育館等では複合施設が多いので、春日市も複合施設の検討をしてほしい。</p> <p>質問1 2 行政視察によく行くけど、それを市政にどのように反映させているかが、よく理解できなかった。</p>	<p>【市民厚生委員会 近藤委員】 市民厚生委員会で協議を行い、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P3参照》</p> <p>【総務文教委員会 白水（勝）委員】 図書館を指定管理にするのか、直営にするのか、どちらがいいのか分からない状況であったため、図書館流通センターに視察に行きました。 春日市の図書館とははるかに違う図書館で、これだったら自分たちが行きたくなる図書館であることを前もって見させてもらったので、議会でも賛成しました。</p> <p>【地域建設委員会 與國委員】 地域建設委員会では、防災や駅前開発について視察に行き、議員同士で話し合っってどういう方向がよいか、それと、執行部に提言する、あるいは、個人として一般質問の際のテーマにするなどして、市政に反映できるよう努力しています。</p>

<p>質問13 昇町から那珂川に抜けている福岡早良大野城線について、片側2車線になったが、右折車によって車線が潰れ、車線を変えようとする割り込みやUターンする車などで事故が発生している。事故を防止するために歩車分離横断歩道なども検討してほしい。</p> <p>質問14 筑紫通りが春日原北町で止まっている。それを白木原の県道まで延長したらよいと思う。</p> <p>質問15 春日原駅周辺の区画整理を早くしてほしい。条件は異なると思うが、白木原駅、下大利駅と比べると遅い。</p>	<p>【市民厚生委員会 近藤委員】 委員会の中でテーマを決めて、それに沿って視察を行います。例えば、コンビニ収納。この件も委員会の中で進めて、実際にコンビニ収納を行っている市に視察に行きました。 市民厚生委員会では、視察した内容を委員会の中で報告をします。いつもは執行部から説明を受けるが、視察の内容を逆に執行部に説明し、質問を受ける。そうやって執行部と一緒に進めています。この他にも、総合スポーツセンターの手すりの問題、医療費の適正化、地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者の問題など喧々諤々やっています。</p> <p>【地域建設委員会 與國委員】 地域建設委員会で協議し、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P3参照》</p> <p>【地域建設委員会 與國委員】 筑紫通りの件ですが、現在開発するような情報は入っていません。</p> <p>【地域建設委員会 與國委員】 春日原駅前の開発と理解しましたが、西鉄の高架橋と駅前の整備を併せて平成34年の完成を目指しています。市民の意見を聞くため、今年</p>
--	---

<p>質問16 JR春日駅周辺が暗いので街灯をつけてほしい。</p> <p>質問17 春日市は人口も増えて住みやすいですが、介護保険の件で、高齢課の職員から「全国どこに行っても同じです。」と言われた。そのとおりであるが、もう少し市民に寄り添うような話し方をしてほしかった。</p>	<p>の5月に春日原駅周辺まちづくり会議が発足し、最終的に平成33年度までの間、たくさん論議をしながら業務を進められている。</p> <p>【地域建設委員会 與國委員】 地域建設委員会で協議し、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P4参照》</p> <p>【市民厚生委員会 近藤委員】 市民厚生委員会で協議し、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P4参照》</p>
--	--

質問・要望	回答
<p>質問18 本会議の傍聴アンケートへの回答方法はどうか。</p>	<p>【市民厚生委員会 西川委員】 重要な事案については、議会運営委員会で協議を行っています。</p>
<p>質問19 予算審査特別委員会を傍聴した際、ほとんど質問しない議員は。</p>	<p>【市民厚生委員会 西川委員】 議員個人の問題ですので、回答を差し控えさせていただきます。</p>
<p>質問20 傍聴した時、常任委員会の資料をいただきたいのですが。</p>	<p>【市民厚生委員会 西川委員】 回収している資料もありますが、基本的に配付しています。</p>
<p>質問21 ある議員が、「私は議会に対して不本意である」という内容の記事が、西日本新聞に掲載された。聞くところによれば、「西日本新聞が勝手に書いたこと」だと。そんなことはあり得ない。そういった記事が出ること自体、春日市議会には憤慨されていると思う。</p>	<p>【議会運営委員会 中原委員】 通常、本議会の一般質問などで動議が出て休憩とすることがある。その間、議会運営委員会を開催し、議員の発言などについて審議し、「この文言は適切な表現ではない。」などを判断し、発言した議員に取り消しをお願いする形で行っています。 「不本意かどうか」はその議員の考え方ですが、議会としてはそのような対応をとっています。</p>
<p>質問22 星見が丘の子どもたちが、白水小学校を通り過ぎて天神山小学校まで</p>	<p>【総務文教委員会 川崎委員】 星見が丘は急速な住宅の開発で、通学に1時間かかるのは他の地域と</p>

1時間かけて通学している。市と協議して安全な場所に変更してもらっているが、通学路は非常に危険である。また、現在、天神山小学校は児童が満杯で、しかも、星見が丘地区に新たに200世帯の戸建てができています。地域は、小学校を新設してほしい要望はある。

質問23

議会において、執行部が答える質問しかできないのか。ここ3年ぐらい「水問題」でいったい何かあっているのかが分からない。ホームページ等で確認したが、質問する。答えない。質問する。答えない。が繰り返され、最終的に議長が「質問しても答えないので、これ以上質問しても同じ」と言って、それで質問が終わった。こういったことが、ここ3年ぐらい頻繁にあっている。

たまたま傍聴したら、一般質問の途中で休憩に入り、30分程度傍聴席で待っていた。その後マイクで「再開が13時20分」とのアナウンスがあった。午後の再開が、「質問を取り消します。」から始まり、その陰で、議会運営委員会がやっていることを知らせないで、訂正があった。それで、議場の傍聴者が「0」になっていた。

議場の中に傍聴者が10名程度いたにも関わらず、その方々に議会運営委員会の案内もしない。その30分の間、ずっと議場で待たされ、何があったのかは、傍聴者にはわからない。

一般質問において、事前に執行部と調整するのは知っている。すべて執行部と調整する中で、執行部が答えられないような質問があった場合、議会事務局が「答えられないので別の質問で聞きなさい」などのような調整が

比べて長い。そのことは把握していますが、小学校を新設することは、将来的な子どもの人口を鑑みながら考える必要があります。

【議会運営委員会 中原委員】

「春日市の一般事務」に関しては、春日市議会議員として一般質問ができるが、一部事務組合（筑慈苑、水道、消防など）は、それぞれに議会があるので、そこに関する一般質問は、春日市議会ではできません。

水問題で市長が答弁しなかった理由はそこにあり、ただ全く答弁できないわけではなく、春日市も負担金を支出しているので、その負担金の支出の仕方に関しては、議員として一般質問をすることができます。

議会運営委員会で協議を行い、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P5参照》

議会運営委員会で協議を行い、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P5参照》

なされているのか。

ずっと会議録をみているが、平成10年に前市長が、水の問題に対する質問に対して、びっしり答弁している。井上市長になって変わったのかどうかは素人にはわかりません。われわれは、議会だよりでしか情報が取れない。その時の議会だよりには、「ねこの去勢の問題」と「水の問題」、そして、11万人の市民の水の問題を議会だよりに掲載しないのか、と質問したら、載せられない、との回答であった。

質問24

二元代表制の情報公開の観点からの質問です。「水問題について」いくつか課題がある。水源確保の問題、水道料金の問題、厚生労働省からの補助金の打切りなどいくつかある。この問題は、水レターに出ている。水源確保はまだ見えていない。

こういった問題などで約19億2千万円程度の損失がある。市民一人あたり1万2千円の損失になる。このような問題が発生し、また、問題解決が遅れている。盗水問題が発覚したとき、責任のある人が「盗水問題は知らなかった」と言っている。昨年の10月の水道企業団の議会で、局長が「実は知っていました。企業長、副企業長に報告しなかった。」と発言している。

毎年、水道企業団に4、5千万円程度のお金も出している。経営を見るために、両市の市長がいる。その執行状況をチェックするため水道企業団議会の議員がいる。そのことを市民に報告する機会はいつあるのか。

水問題は市民にとって一番の関心事なので、中原議員には、水道企業団議会の議長として、責任を追及して解決してほしい。

議会報編集特別委員会で協議を行い、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P5参照》

【議会運営委員会 中原委員】

水道企業団の議会で、昨年の10月に局長が「実は知っていました。」との発言をした認識は、自分にはありません。議事録の内容は、後で確認いたします。

恒久水源については、来週22日(月)に水道企業団議会があります。同日午前10時から水資源対策特別委員会があり、そこで恒久水源についての結論が出て、その後の本会議で説明後、記者発表となります。

それまでは企業団議員であっても、全く分からない状況です。もし、内容を確認されるのであれば、水資源特別委員会を傍聴していただくか、ホームページに議事録が後日掲載されるので、確認していただきたい。

発言の内容については、事実関係を確認させていただき、議会運営委員会で協議を行い、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P6参照》

質問・要望	回答
<p>質問25 市政だよりをみて参加したが、こんな感じは初めてなので何をどうしていいのかわからない。</p>	<p>【議会運営委員会 白水（和）委員】 議会報告会は毎年、年に2回実施しています。今回から多くの方からご意見をいただくためにグループ形式による意見交換会に変更しました。いただいたご意見等は、ウェブサイトにて公開しています。</p>
<p>質問26 小学校の通学路（福岡女学院に行く道ですが。）にグリーンベルトがない。その裏道は、通学時間帯は交通量が多い。小学校の通学路は必ずグリーンベルトにしてほしい。</p>	<p>【地域建設委員会 岩淵委員】 地域建設委員会で協議を行い、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P8参照》</p>
<p>質問27 グループディスカッションの場合、コーディネーターがテーマを促すのが主である。「何でもいから意見を」と言われても話しにくい。 それと、委員会の活動報告があって、市議会でも問題が取り上げられたが、優先順位的なものに関してコンセンサス（意見の一致）はとられているのか。</p>	<p>【総務文教委員会 高橋委員】 議会報告会の目的の一つに、みなさまの意見を傾聴することがある。平場で一緒に話しやすい雰囲気ではいろんなご意見を聞かせていただこうと今回からグループ形式に変更しました。テーマの設定については、今後活かしていきたい。 総務文教委員会は、テーマとしては公共施設の老朽化やふるさと納税などが挙がっていて、不登校対策やいじめ問題なども議論しています。</p> <p>【市民厚生委員会 白水（和）委員】 地域包括支援システムの構築。進んできているが、市内の北部と南部にそれぞれある。本来は東西南北にあればよいが、現状が2カ所である。</p>

<p>質問28 議会のマニフェストに関して、405位も順位を上げたと報告があったが、どこが1位で、そもそも分母がいくつか、659位の位置づけ、何をしたから順位を上げたのか、などを聞きたい。</p> <p>質問29 更に上げるにはどうすればよいのか。。</p>	<p>所管の説明を聞くと、場所を増やすことが難しいため、現在の北と南にあるものを充実させるということであり、障がい者支援も同様です。</p> <p>【地域建設委員会 岩淵委員】 地域生活部はまちづくりのソフトの部分であり、都市整備部はハードの部分になります。ソフトの部分では、自治会の問題で春日市は協働のパートナーとして自治会を位置づけていますが、自治会役員の高齢化、役員の引き継ぎ、年代ごとの連続性など、今のうちに担保する必要があります。</p> <p>ハードの部分は、下水道や道路などの長寿命化計画。現在あるものをどれだけ財政の中で、後世につけを残さないような形でうまく更新を進めていくかということが大きな課題です。</p> <p>【議会運営委員会 白水（和）委員】 分母は、都道府県、市町村で1788件の中で、回答のあった1318件。その中で254位です。上がった要因は、政務活動費について領収書など細かい内容まで公開するようになったことや災害に対する議会の要綱を制定したことであると考えられます。254位は納得する状況ではありません。</p> <p>【議会運営委員会 白水（和）委員】 議会が災害対策に関わっていくことなど、更に順位をあげるためには、今後も議会改革に取り組んでいく必要があります。</p>
---	--

<p>質問30 市議会議員の資産公開は入っているのか。</p>	<p>【議会運営委員会 白水（和）委員】 入っていません。</p>
<p>質問31 文化力の発信について、「奴国の丘」がありながら、いろいろ発信はしているが、総合的に発信をしていない。王墓の可能性が一番あるのが春日市である。</p>	<p>【総務文教委員会 高橋委員】 春日市は弥生銀座と言われるほど遺跡が埋まっています。ただ、住宅都市としての形態を崩さず、この遺跡を活用し、発信していくことは大きな課題です。また、市民に誇りも持ってもらい、かつ、どのように街づくりにつなげるかなどの問題は、自分たちも勉強をしながら進めていく必要があります。</p>
<p>質問32 現在、春日東小学校のなかよし学級の役員をしている。支援員が不足している状況で運営を行っている。4月の時点で7名の欠員でスタートし、その後、シルバー人材センターの職員や代替臨時職員に入ってもらったが、9月に常勤職員が辞め欠員の状況である。そのため、怪我をした子どもを対応する職員がいなかったこともある。現在は、学童保育の運営はNPO 法人が行っているが、現状の欠員状況を改善するため春日市としての取り組みがなされているか知りたい。</p>	<p>【市民厚生委員会 吉居委員】 市民厚生委員会で協議し、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P8参照》</p>
<p>質問33 ボランティアポイント制度の今後の展開は。背景として、少子高齢化が進む中、何事も専門的になり、その分負担が多くなり長続きしないと</p>	<p>【市民厚生委員会 吉居委員】 現在のボランティアポイントは高齢者だけですが、今から先は、子育てや障がい者のボランティアまでできていければ、との展望はあり</p>

思う。みんなで協働し、共に幸せになるような社会づくりにあたって、例えば、地域包括ケアシステムであれば、高齢者、困窮者、子育て、障がい者など、他市（大野城市、福岡市）では、高齢者に限ってポイントを付けて、年間5千円程度、市民が参画できるような例もある。

できれば、高齢などの枠に捉われず、市民が地域活動に参画できるような仕組みをどう構築していこうとしているのか。

質問34

中学生の息子がいる。文科省が、「不登校の生徒であっても、IT 学習をしたら出席扱いにしましょう」などの通知を出したと聞いた。そのことについて、春日市がどのように考えているか聞きたい。1年前に学校にそのことをお願いしたら、「教育支援センターに言ってください」との回答であった。それで、教育支援センターに伝えたら、「それは無理です」との回答であった。中学校に改めてお願いしたら、「学校では決められないので、教育委員会にあげます」との回答であった。それが5月のことで、まだ返答がない。eラーニングを活用して学校と繋がってほしいと思う。

ます。

【市民厚生委員会 白水（和）委員】

自分が元気なうちにポイントを貯めて、ボランティアを必要とするときに使いたい、また違う分野に使いたい、などの意見が出ています。

【総務文教委員会 高橋委員】

総務文教委員会で協議し、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P9参照》

平成 30 年度春日市議会報告会（10 月 17 日開催分：春日北小）参加者との意見交換

※質問及び回答は、要約しています。

質問・要望	回答
<p>質問35 SST（ソーシャルスキルトレーニング）に伴い、小1の問題の取り組みについて詳しく教えてほしい。どういった取り組みをしているのか。そして、それをどういった方法で解決しているのか。この2点を聞きたい。</p> <p>質問36 二元代表制について質問したい。あまりにも、市長に議会は振り回されているのではないかと思う。議会で質問して、そこで終わったにも関わらず、市長が議員に「その質問を取り消せ」などの文書が出回った時、その問題に対し4回も議運を開くが、最終的に何も無い。 市長と議会は同等の立場であるようには感じない。全員市長派なのかと感ずることがある。場合によっては、市長に対する反対意見があってもしかるべき。このような状況をどのように捉えているのか。</p>	<p>【市民厚生委員会 米丸委員長】 SSTの取り組みは、発達に困り感がある方に対し、どのように対応していこうか、ということが根本にあり、春日市ではこのSSTに遊び心を取り入れている。健常者のお子さんと一緒に発達に困り感のあるお子さんを入れて先生がゲームをする。その中で良くできた点はとにかく褒める。褒めて伸ばすやり方を本年度から新規の事業として取り組みを始めた。これをやることによって、保育所、幼稚園の環境と学校に上がったときの環境が全く違う。小学校は時間単位で区切る。保育所や幼稚園の時間の単位とは違う長い単位になるので、なかなかついていくことができないお子さんが多い。この問題を解決するために、学校は教育委員会と、保育所、幼稚園は福祉所管との連携をうまくやっていくことによって、スムーズに小学校の授業に取り組むことができると思う。</p> <p>【議会運営委員会 北田委員長】 本来はおっしゃったとおりにあるべき。市長から言われたことを議運で協議をしたことはあるが、うやむやにしている意識はありません。 例えば、市長が一般質問に対し、反問権を行使することはありますが、反問権の度が過ぎている場合は休憩に落とし、議会運営委員会を開き、これ以上反問権を使わないように、など実際にいろんなことがあっています。 議員の半分以上が市長派との質問については、議員はそれぞれの考え</p>

<p>質問37</p> <p>議運の委員会記録を情報公開するが、みなさんは市民の代表でありますので、市民が見て恥ずかしくないような文言で語ってほしい。</p>	<p>方に基づいて行動しています。</p> <p>質問の取消しについては、一事不再議の原則があり、一定例会中に議員も市長もそうであるが、発言したことは、その議会中にしか訂正等ができないとのルールがあります。</p> <p>【議会運営委員会 野口委員】</p> <p>ほとんど委員長が言ったが、ここはっていうときは議会運営委員会で意見交換をして、みんなが同じ考えにはなかなかならないが、それでも先のことを考えて何度も協議しながら歩み寄りをして一つの方向性を出している。一足飛びにいかないが、努力を重ねていきたい。</p> <p>【議会運営委員会 西川委員】</p> <p>反問権については、少し行き過ぎていた時があったので、それに関しては議会運営委員会でも、それはあまりいい状況ではなかったということで、市議会だよりも掲載をした。市民のみなさんは、二元代表制で執行部と対等に意見を交わしあって、軌道修正をしてもらおうチェック機関としての期待は大きいと思うので、それをきっちり果たせる議会に努力していく方向にはむかっていると思う。</p> <p>【議会運営委員会 北田委員長】</p> <p>決め事を長々決めきれないことは良くないこと。ぜひ、議会運営委員会の委員会記録を確認していただければ、どの会派がどういった考えなのか分かる。</p> <p>実際に、執行部と議会のどちらが強いかというと、議決権を持っている議会が強い。執行権は行政にあるが、そのチェックをする、もしくは、議決をするかどうかを決めるのが議会である。だから、議会は説明責任</p>
---	---

<p>質問38 長浜太宰府線について、土地の買収をしているが、買収地にかかり移転しないといけない人に対し、空き家情報を提供できればよいと思う。</p> <p>質問39 移転を余儀なくされても、引き続き春日市に住みたいなどの声を聞くが、そういった情報を手に入れるにはどこに聞けばよいか。</p> <p>質問40 空き家対策のメンバーはどういった構成なのか。</p> <p>質問41 ため池と水利組合との関係をもう少し詳細に教えてほしい。</p>	<p>も課せられている。説明責任は執行部ではなく、議会もしくは議員に求められている。</p> <p>そういったことからすれば、議員は執行部に対しチェックをする、意見を言う。ただ、議員については、むしろ市民が議員をチェックする立場に、当然執行部に対してもですが、チェックする制度になっています。その点をぜひご理解いただきたい。</p> <p>【地域建設委員会 岩切委員長】 国の法律も改正され、以前は固定資産税の情報は漏らさないということもあり、なかなか所有者が判明できなかった過程がありました。</p> <p>それが、情報共有が可能となり所有者が判明できるようになったので、問題があるところは所有者と連携をとり、安全な管理をしてほしい、などの情報を現在は共有できていると思う。</p> <p>【地域建設委員会 岩切委員長】 市の所管は用地課になります。</p> <p>【地域建設委員会 岩切委員長】 弁護士、土地家屋調査士、宅地建物取引士、不動産鑑定士、春日原自治会会長、県の建築指導課などのメンバー8名で構成されています。</p> <p>【地域建設委員会 岩切委員長】 ため池の権利は水利組合が持っています。その水を何らかの形で活用</p>
---	---

<p>質問42 災害時における情報伝達関連の協定書があって、現在協定先が2本、ケーブルステーションと九州朝日放送。他の放送関係と協定をしないのか。</p> <p>質問43 なぜ、ケーブルステーションと九州朝日放送の2社に決めたのか。</p> <p>質問44 NHKは公共料金を支払っているのに、全国的な災害等の放送をしないといけないと思う。NHKと協定を結んでない理由、協定を結んでないならどういった方向性になっているかをきちんとここで説明してもらわないと、みなさんきちんと支払っているじゃないですか。そういった部分を市議会として説明する必要がある。</p>	<p>する際は、その水利組合の承諾が必要になるので、災害時における協定を結んでいます。例えば、大雨の際、白水大池公園の水位を調整してもらうなどが協定書の中に書かれています。</p> <p>【地域建設委員会 岩切委員長】 他の放送関係とは、今後、協定を締結する予定である。KBCやTNCなどは今から提携の推進を始めたところで、今後そういった形でやっていこうとの方向性です。</p> <p>【地域建設委員会 岩切委員長】 ケーブルステーションが一番地元である。九州朝日放送は、先方から今後地域の情報を共有したいとの方向性があり、その条件がぴったり合ったので今のうちから協定を結んだ。内容については、春日市が提言すれば優先的に春日市の情報を流してもらえようになっています。</p> <p>【地域建設委員会 岩切委員長】 地域建設委員会で協議し、後日、回答いたします。 <p style="text-align: right;">《各委員会からの回答P11参照》</p> </p>
---	---

<p>質問45 避難所の件について、自衛隊が入ってなかったと思うが、自衛隊に近い方のために避難所として使うことはできないのか。</p>	<p>【地域建設委員会 岩切委員長】 地域建設委員会で協議し、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P11参照》</p>
<p>質問46 自治会の権限について、市内の各自治会に対して行政はどのような権限を与えているのか。私の自治会（団地）では、総会で決めたので、未加入者について会費を支払え、というような文書が流れた。それは、行政の指導で徴収してよいということで自治会が決めたのか。</p>	<p>【地域建設委員会 岩切委員長】 今の内容で行政が指導したのかどうかはここではわかりません。</p>
<p>質問47 それぞれ会則があると思う。それに基づいてやっているのでは。そうじゃなければ違反ですよ。</p>	<p>【総務文教委員会 川崎委員】 会費は自治会の決定事項である。行政からお願いしているのは公民館の運営であるので、行政の権限は与えていません。</p> <p>【総務文教委員会 北田委員長】 基本的には自治会は任意の団体であって強制されるものではありません。この問題は、いろいろな考えがあって、任意の団体は間違いないので加入の促進を役員が行っています。ただ、未加入者に対して協力金を要請された際、法的拘束力はないのでは。未加入者の問題に対し、行政が関わることはないと思う。</p>
<p>質問48 昨年、最高裁では、自治会は任意の団体であって強制的な徴収能力はないとの判例が出ている。その判例に基づいて行政の指導はないのか。</p>	<p>【地域建設委員会 岩切委員長】 地域建設委員会で協議し、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P12参照》</p>

全体（2日目Bグループ）

質問・要望	回答
<p>質問49 春日市は、自治会の自主自立、行政と協働をやられていてすごく良いことだと思うが、市長や市民が提案するのでなく誰が提案するか分からないようなボトムアップという形をとっていると聞く。ボトムアップは理想だが、どこかが責任を持ってやろうということがないといけないと思うが、その点はどのようになっているのか。</p>	<p>【地域建設委員会 與國委員】 基本的には、市長がトップダウンでいろんなことを決めていることが多いと私は思う。ただ、真実かどうか分からない部分もあります。</p> <p>【総務文教委員会 高橋委員】 市の条例に関すること、大きく市民生活に関わることは、執行部はパブリックコメントで市民のみなさんのご意見を一定期間お聞きするということがあります。経営企画部がまとめ、担当所管に伝える、若しくは直接担当所管からもパブリックコメントを求めることもあるので、市民の皆さんのご意見を伺うということはさせていただいています。</p>
<p>質問50 二元代表制について、執行部が意見吸収すること、議会が意見吸収すること、双方が対等な立場で喧々諤々しながら決めていくこと、そういう部分が見えない。そこは改善事項ではないか。二元代表制を機能波及させることが議会に必要。極端に言えば行政のイエスマンではだめ。</p>	<p>【議会運営委員会 與國委員】 議会運営委員会で協議を行い、後日、回答いたします。 《各委員会からの回答P13参照》</p>
<p>質問51 一般質問の時に議員の質問に対し、執行部の回答で、毎回立ち上がって、議長に挨拶、議席に挨拶からの行動で、仮に執行部側は10回の質</p>	<p>【議会運営委員会 白水（勝）委員】 自席答弁に対して、議会として執行部に要望は出しているが、執行部がやはり登壇させてほしいとの回答を得ている。議会は議長の議事整理</p>

問に対し、10回このような行動を繰り返していることになる。

ずっと変わらないので、議会報告会で、議会改革に取り組むべきだと伝えると取り組むとの回答であった。2年間、議会報告会で自席答弁の要望をしたが、改革はどこまで進んでいるのか。

会派は政策研究するのが目的だと理解している。政策研究したものを、会派の代表者が質問をする。代表質問の後に、一般の議員が質問する。

議会改革の一つとして、代表質問が必要ではないかと、一昨年議会報告会で申し上げた。

以上2点に関し、この2年、議会運営委員会でどこまで進んだのか教えてほしい。

今の説明だが、議事整理権を使って、最終的には議会が決めたことを議会でやってもらうということだろうが、基本的には、議会が決めたなら、それをやっていただくということだと思う。執行部は、なぜ今のままでいいと言っているのか。

質問52

2005年の福岡西方沖地震で自宅のブロック塀が倒れた。市に相談したところ、会議等がまだ何も立ち上がっていないので、自分でやってくれと言われた。会議が立ち上がったので、改めて相談したところ、会議の前の案件は支払わないと言われた。地震は同じ日で会議の前と後で撤去の費用が払えるか払えないかはおかしいと言うと、最終的には支払ってもらえたが、市民が困らないような対策をお願いします。

権を使えばできるのではないかと、皆さん思われるかもしれない。

しかし、議決権と執行権の両輪ということで、相手の立場を尊重するという考え方もあり、現在に至っています

【議会運営委員会 白水（勝）委員】

代表質問は、議会運営委員会で正式に挙がっている課題ではないので、今後の課題といたします。

【議会運営委員会 白水（勝）委員】

執行部の回答では、議会を尊重したいというものでした。

詳細については、議会運営委員会で協議を行い、後日、回答いたします。

《回答（2日目Bグループ）POO参照》

【地域建設委員会 與國委員】

地域建設委員会で協議し、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P14参照》

あと、集中豪雨が多発しているので、白水大池からの排水で春日北小学校横の川がいたるところで氾濫することがある。春日市は小さな川が集まり、水の対策はまだ不安要素が多い。また、春日北小南側から校庭の下にトンネルを作り、通学路の通路が桜ヶ丘まで抜けているところに通せば、オーバーフローがだいぶ防げると思う。道路の冠水対策をお願いしたい。

質問53

歩道のグリーンベルトはとても歩きやすく、安全だと感じる。避けていたが今は通るようになった。昇町の方はまだできていないところもあるので、できたら付けてほしい。

質問54

市民厚生委員会の報告の小1問題とあるが、説明してほしい。

質問55

福岡市にはなるが、西鉄春日原駅と雑餉隈駅の間に新駅ができることを結構知らない方が多い。発信は難しいとは思いますが、どんどん発信していただきたい。

【地域建設委員会 岩淵委員】

地域建設委員会で協議し、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P15参照》

【市民厚生委員会 近藤委員】

小学校に上がると、いろいろな問題が見えてくることもある。幼稚園、保育園からその子どもたちがどのような状況で過ごしているか、うまく義務教育につなげていくことによって、スムーズに小学校生活を過ごせるようにということ。市民厚生委員会で話しているところです。

【地域建設委員会 與國委員】

ウェブサイトでも一生懸命やってはいるが、なかなか出すことイコール承知いただくことにはなっていない。発信はしているが、受け取っていただけないのも現状です。議会報やウェブサイトを活用はするが、発信イコール100%吸収とはいかないのが現状と思う。議会報編集特別委員会では引き続き議会を知っていただくための取り組みを行っています。

質問56

災害等に関する情報を流せるように防災無線が必要ではないか。特に昇町はハザードマップでいうとすごく悪い。白水大池が切れた（決壊した）ときに一番の被害があると思う。東峰村のボランティアに行ったときに、無線の放送が耳に入ってくるのを経験してとても良かった。検討いただきたい。

【地域建設委員会 與國委員】

地域建設委員会で協議し、後日、回答いたします。

《各委員会からの回答P15参照》